

(様式第 1 号)

令和〇年 6 月 1 5 日

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会
会長 〇〇 〇〇 様

記載例 1)

新たな体験をはじめるとにあたり、初期
経費に対して助成金を活用する場合

所在地 長崎市尾上町 3 番 1 号
応募者 名 称 長崎農泊推進協議会
代表者 会長 長崎 太郎
(個人にあつては、住所・氏名)

企 画 事 業 応 募 申 請 書

企画事業を実施したいので、グリーン・ツーリズム実践者による企画事業実施要領 2 の
(5) に基づき、次の関係書類を添えて応募します。

〔関係書類〕

- 1 企画事業計画書 (様式第 2 号)
- 2 企画事業収支予算書 (様式第 3 号)

(様式第2号)

企 画 事 業 計 画 書

企画事業名	浴衣での日本文化体験事業	
実施組織名	長崎農泊推進協議会	採択前の事業開始はできませんので、採択時期を考慮した事業期間を記入してください。
実施時期	令和○年8月下旬～通年	
内 容	1. 企画の目的・ねらい 当協議会では、現在○軒の農林漁業体験民宿が活動しており、家業体験での野菜やフルーツ収穫体験が人気である。 近年、当協議会でも増加している外国人をターゲットとした、浴衣着用での日本文化体験を開始することにより、魅力を高めるとともに、個人のSNS等で発信してもらうことで、さらなる集客を図る。	
	2. 企画の内容 浴衣を貸し出し、地元野菜を使った郷土料理体験、○○神社での花火体験を行う。 体験内容だけでなく、写真映えするような小物や背景などを準備し、積極的に写真を撮影してもらう。	
	3. 対象範囲 外国人観光客。日本人でも希望者があれば、対応したい。	
	4. 実施時期及び方法 ①期日 令和○年8月下旬～通年 浴衣体験が好評であれば、将来的には着物を購入し、通年での体験を検討。 ②実施方法 ・当協議会会員で体験内容を検討。浴衣や撮影機材等を購入する。 ・会員の知り合いの外国人に体験を行ってもらい、意見を反映。 ・当協議会ホームページに掲載し、広く参加者を募集。	
期待できる効果	・外国人観光客の増加。 ・体験写真をSNS等で発信してもらうことで、当協議会のPRにつなげる。 ・地元野菜や、観光名所等を活用することで、当協議会だけでなく、直売所等の販売や観光産業など、他分野のPRも期待できる。	
連絡先	担当者氏名：長崎 太郎 メールアドレス：nagasakiinouhaku@pref.nagasaki.lg.jp 連絡先の電話：095-895-1915	

企画事業 収支予算書

企画事業名	浴衣での日本文化体験事業
<例1>新たな体験をはじめるにあたり、初期経費に対して助成金を活用する場合 (体験料を徴収するため、基本的には、体験料の中で支出するものは助成の対象外となるイメージです) ※事業の全体増がわかるよう、(参考)として、予定している体験料・支出などを記入してください	

収入の部

(金額単位: 円)

経費区分	予算額	積算内訳
企画事業助成金 自己資金	200,000 50,000	(参考) 体験料 ・ 体験料@2,000円 (2時間あたり) ・ 個人のSNSで発信する場合は、500円割引 ・ 追加で1時間ごとに500円
計	250,000	

支出の部

(金額単位: 円)

経費区分	予算額	積算内訳
浴衣・小物 撮影機材 謝金	170,000 77,000 3,000	・ 女性用@20,000円×8セット ・ 男性用@5,000円×2セット 固定ライト、三脚等 モニター体験時のアドバイス料 1名
金額は概算で構いませんが、インターネットで料金表を確認するなどして、見込んでおく必要があります。		
		収入と支出は同額となります
		(参考) 体験料で支出する経費 ・ 浴衣クリーニング代
計	250,000	

令和〇年1月10日

事業期間（2月末まで）に関わらず、事業が終了し、経費の支出が
終わっている場合は、早めに提出をお願いします。
事業終了後、1ヶ月以内の日付となります。

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会
会長 〇〇 〇〇 様

所在地 長崎市尾上町3番1号
応募者 名 称 長崎農泊推進協議会
代表者 会長 長崎 太郎
(個人にあっては、住所・氏名)

企 画 事 業 実 績 報 告 書

令和〇年度において採択された企画事業について、グリーン・ツーリズム実践者による企画事業実施要領2の(9)に基づき、その実績を次の関係書類を添えて報告します。

〔添付書類〕

- 1 企画事業実績書（様式第5号）
- 2 企画事業収支精算書（様式第6号）
- 3 その他関係資料

☐	経費のわかる領収書（写し可）	※必須
☐	写真 ・助成の主な対象経費が備品購入の場合、その備品の写真 ・体験時の写真 など	※必須
☐	成果物 ・モニターツアー開催終了後の報告書まとめ ・新たな体験メニューをPRしたチラシやHP ・作成した体験マニュアル など	作成がある場合

該当に「○」を記入してください。

企 画 事 業 実 績 書

企画事業名	浴衣での日本文化体験事業
実施組織名	長崎農泊推進協議会
実施時期	令和○年9月1日～令和○年12月31日 <体験の受入> ①令和○年 9月15日 ※モニターとして知り合いの外国人受入 中国2名 ②令和○年10月 1日 中国5名 ③令和○年11月10日 日本4名
参加者数	11名
内 容	1. 企画の目的・ねらい 当協議会では、現在○軒の農林漁業体験民宿が活動しており、家業体験での野菜やフルーツ収穫体験が人気である。 近年、当協議会でも増加している外国人をターゲットとした、浴衣着用での日本文化体験を開始することにより、魅力を高めるとともに、個人のSNS等で発信してもらうことで、さらなる集客を図る。 2. 企画の内容 浴衣を貸し出し、地元野菜を使った郷土料理体験、○○神社での花火体験を行う。 体験内容だけでなく、写真映えするような小物や背景などを準備し、積極的に写真を撮影してもらう。 3. 対象範囲 外国人観光客を主とした希望者。 4. 実施時期及び方法 ①期日 令和○年9月1日～令和○年12月31日 季節柄、秋以降の対応は困難であったため、年内で一旦終了。 ②実施方法 - 令和○年9月上旬 体験内容検討。浴衣や撮影機材等の購入。 - 令和○年9月15日 会員の知り合いの外国人に体験を行ってもらい、意見を反映。 - 令和○年9月下旬 当協議会ホームページに掲載し、広く参加者を募集。 - 令和○年10月1日、11月10日 体験受入。 - 令和○年12月 協議会での会合時での検証。
成 果	- 実績としては、当体験による外国人観光客は5名であったが、日本人観光客からの体験希望もあり、世代によっては、日本人観光客も期待できることがわかった。 - 体験者には、体験写真をSNS等で発信してもらい、… - 料理体験では地元野菜を使った○○を作り、… - 実際の体験数は少なかったものの、体験者からは好評であり、…
連絡先	担当者氏名：長崎 太郎 メールアドレス：nagasakiinouhaku@pref.nagasaki.lg.jp 連絡先の電話：095-895-1915

企画事業 収支精算書

企画事業名	浴衣での日本文化体験事業
実施組織名	長崎農泊推進協議会

収入の部

(金額単位: 円)

経費区分	精算額 (A)	予算額 (B)	比較増減 (A - B)	精算額経費内訳
企画事業助成金	200,000	200,000	0	
自己資金	22,000	50,000	-28,000	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
計	222,000	250,000	-28,000	

支出の部

(金額単位: 円)

経費区分	精算額 (A)	予算額 (B)	比較増減 (A - B)	精算額経費内訳
浴衣・小物	164,000	170,000	-6,000	・ 女性用@18,000円×8セット
			0	・ 男性用@10,000円×2セット
撮影機材	55,000	77,000	-22,000	・ 固定ライト 40,000円
			0	・ 三脚 10,000円
			0	・ 背景用小物等 5,000円
謝金	3,000	3,000	0	モニター体験時のアドバイス料 1名
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
計	222,000	250,000	-28,000	

企画事業助成金 交付請求書

企画事業については、概算払も可能です。
必要な場合は、事前に事務局へお知らせください。

金 200,000 円

令和〇年度において採択された企画事業について、助成金を上記のとおり交付されるよう、グリーン・ツーリズム実践者による企画事業実施要領 2 の (10) に基づき、請求します。

令和〇年 1 月 10 日

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会
会長 〇〇 〇〇 様 様

所在地 長崎市尾上町 3 番 1 号
請求者 名 称 長崎農泊推進協議会
代表者 会長 長崎 太郎
(個人にあっては、住所・氏名)

(振込先)

1 金融機関名	長崎〇〇 銀行 〇〇 支店 () 出張所
2 預金種別	当座・普通
3 口座番号	1 2 3 4 5 6 7
4 口座名義人 (フリガナ) (漢 字)	ナガサキノウハクスイシンキョウギカイ 長崎農泊推進協議会

発行責任者 : 〇〇〇〇〇 連絡先
担当者 : 〇〇〇〇〇 連絡先

令和〇年4月10日

長崎県グリーン・ツーリズム推進協議会
会長 ○○ ○○ 様

所在地 長崎市尾上町3番1号
応募者 名 称 長崎農泊推進協議会
代表者 会長 長崎 太郎
(個人にあつては、住所・氏名)

企 画 事 業 交 付 決 定 前 着 手 届

グリーン・ツーリズム実践者による企画事業実施要領に基づき応募した企画事業について、交付決定を受ける前に事業に着手したいので届け出ます。

なお、交付決定を受けるまでの期間内に、天災地変を含むあらゆる事由によって事業に損失を生じた場合であっても、当該損失は事業実施主体が負担します。

また、交付決定がなされなかった場合であっても、異議は申し立てません。

記

1 事前着手の理由

交付決定前着手が必要な理由を具体的に記載してください。

5月に開催する○○○について、新しい体験プログラムに使用する用具や印刷製本などの準備を始める必要があるため

2 着手(予定)年月日

令和〇年4月10日